

浅間隠山 あさまかくしやま (1756)



今日浅間隠山に登った人だけにご褒美がありました。360度の展望を囲む雲海。まさに息を呑む美しさです。山頂から望む鼻曲山、角落山、浅間山、北アルプス、南アルプス、富士山、雪を頂いた遥かな山々まで雲海を泳いで行けそうです。



下山は順調でまだ12時半。健脚揃いのどんぐりの面々は反対側の「駒髪山」往復50分に挑戦。

頂上には2mほどの大きな岩がありました。どんぐりのお猿さん5名程よじ登りご満悦。下では皆が「降りろ！降りろ！」「危ないぞ」「落ちるぞ」と仰ぎ見て騒いでいます。岩の上でも、下でも全員ワイワイガヤガヤ楽しんでいます。山は不思議ですね。全員童心に返っていい顔をしていました。



帰路のバスの中は賑やかです。畑の話、孫の話、仕事の話、料理の話、断片的に聞こえてきます。コンビニで仕入れたアルコール&アイスクリームのせいでしょうか???。そして会長より大切な話がありました。「これからも事故の無いように注意して山に行きましょう。擦り傷や毒虫に刺されないように、なるべく素肌を出さないように長袖、長ズボンを着用しましょう」・・・・。油断しないで行きましょう。なんといっても「山」ですから。(岡村記)